

ミニ MBA・6期生としての推薦文という名の感想文にて、当講座の受講をお薦めさせていただきます。

①私がミニ MBA 受講に至るまで

学生時代は研究室で実験(と部活動)にマイペースに明け暮れる日々を過ごしていました。しかし社会人となり、会社・組織に属する中で、目の前の業務を追うだけではなく、自分が身を置く組織がより良くなるためには何が必要か、会社組織はどのような考え方をもとに動くものなのか、ということをもより考えるようになりました。同じころ、本講座が開催されていることを知りました。経済学にも興味があったこと、また、多様な異なる環境にいる方々と組織に関する話ができる場があればと考えていたこともあり、受講を決めました。

②どんな形式だったか?

毎回予習したテキストを基に大住先生が解説し、適宜質疑やディスカッションを行う形式です。書き下ろしのテキストは非常に充実しており(每期更新)、また課題・推薦図書等を紹介戴きました。受講後はレポート作成+オンラインでの意見交換、時にプレゼンテーションの場もあるなど、アウトプットの機会も多くありました。

③実際受講してみてどうだったか?

経済・経営学等の知識を体系的に学ぶだけではなく、複数の視点をもちながら考えるトレーニングの機会でもありました。正直なところ、社会人3年目の経験不足は感じ、過去経験しなかった、或いは所属組織に該当しないと思われた内容については、自分の現実と結びつけることを難しく感じることもありましたが、しかし、理論や他社事例と、自分の知識、環境、経験とのギャップを把握すること、視点を変えながらギャップを埋めたり組み合わせを試みたりすること、そして定期的なアウトプットにより、思考の幅が広がったと感じています。学んだ理論と身についた考え方は、今後に活かせると考えています。

クラスの雰囲気として、神戸大卒という共通項により、比較的安心感をもってゼミに臨めました。私自身、オンラインでは積極的ではなかったものの、意見交換をしやすいように思います。異なる年代やバックグラウンドをもつ方々との、そして時に国内外で活躍中のOBの方々も参加してのディスカッションは(ビールも手伝って)垣根がなく、刺激の多いものでした。

積極的になるほどタフですが、好奇心をくすぐられ、得られる知識量や定着度合いなど、独学と比べたメリットはとても大きいと思います。（費用面は言わずもがな！）

実務経験豊富な方も、社会人経験が浅いからと迷われる方も、少しでも興味がありましたらぜひご参加を！単なる学びの場ではなく、関わり方次第で面白い化学反応（協業）が起こることにご期待ください。

2019年7月1日記

(paquita.9191esmeralda@gmail.com)